

住吉町の石倉



【解説】

- ・ 南西諸島へ向けた航路を数多く有する鹿児島港は、輸出品や輸入品の一時保管のための倉庫が必要であった。そのために港に平行に走る道路沿いには保管のために石蔵が並んだ。

大正3年に桜島大噴火の影響により耐震が見直され、その後に築造された石蔵が現在も数基残されている。

【次のスポット】

[武之橋変電所\(鹿児島市高麗町 43\)](#)

- ・ 移動手段

[市電\(新屋敷電停～武之橋電停\)](#)

新屋敷電停まで徒歩約 1.4 km

【近くのトイレ・休憩施設】